



志布志市

# 市議会だより



<http://www.city.shibushi.lg.jp>

平成19年8月10日発行

## 第6号

発行：鹿児島県志布志市議会  
編集：広報等調査特別委員会

〒899-7492  
鹿児島県志布志市有明町野井倉1756番地  
TEL 099-474-1111 (内線311)  
FAX 099-474-0363



平成19年6月議会定例会は、6月11日から6月28日までの18日間開かれ、一般会計・国民健康保険特別会計・老人保健特別会計補正予算、条例など20件を可決、1件を否決した。陳情書を4件採択し、日豪経済連携協定交渉において国内農業に影響を与えないことを求める意見書、教育予算確保に関する意見書、取り調べの可視化を求める意見書を国に提出しました。

一般質問は12日、13日、14日の3日間にわたり、13議員が行政執行に対し、農業・港湾・観光・環境・福祉・スポーツ振興・教育問題などについて質問しました。

総務委員会での質疑・答弁	2	一般質問に13議員登壇	5～17
文教厚生委員会での質疑・答弁	3	議員控室	18
産業建設委員会での質疑・答弁	4	やさしい議会用語	18
		編集後記	18

# 総務委員会での質疑・答弁

**志布志市蓬の郷条例の一部を改正する条例及び志布志市ダグリ公園の施設管理条例の一部を改正する条例の制定**

**Q** 市が主催する行事に利用する場合の減免はどうか。

**A** 利用料金制度を採っている以上、減免は指定管理者の自由裁量となる。

**大隅曾於地区消防組合を組織する地方公共団体の数の減少及び大隅曾於地区消防組合規約の変更に**

鹿屋市が、平成20年4月1日から大隅曾於地区消防組合を脱退することに伴い規約を変更する。

**大隅曾於地区消防組合の財産処分について**

鹿屋市の脱退に伴い、輝北分署の財産を処分する。

**志布志市、蓬の郷の指定管理者の指定について**

蓬の郷を蓬の郷管理組合に管理させるもの。

**Q** 蓬の郷の収入実績を見ると17年度は約8000万円の赤字である。運営について8000万円の委託料を出して管理させているが、いくらかのお金を納付させるべきではないか。

**A** 親水公園、民宿村の管理の委託部分を含めた委託料である。

**Q** 赤字になった場合の役員の実任はどうか。

**A** 赤字が発生した場合、は管理者の実任である。

**ダグリ公園の公園施設の指定管理者の指定について**

国民宿舎ホルベリアダグリ及び展望台を有有限会社大黒に管理させるもの。

**Q** 9社が説明会に参加され、応募が3社になったのは、6,500万円の納付金が高かったのではないか。

**A** 説明の中では、高いと言われた方がおられた。

**Q** 現在、働いている観光

開発公社の職員の身分はどうなるのか。

**A** 希望者は引き続き雇用する。

**Q** 管理を請け負った業者が倒産した場合、市の責任はないのか。

**A** 議決をいただいたら、協定書を策定し、市には責任のない事を記載する。

**反対討論** 指定管理者制度を導入する一番の目的は、住民のニーズに配慮する住民サービス向上と、財政的な問題の2本である。競争原理と住民サービス、選択の問題については、討論も質疑するシステムもないような答弁であった。したがって一番大事な問題が協議されておらず、住民に不利益をもたらすと判断し反対だ。

**賛成討論** 民間能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減を図るといふ観点、そして公募した理由は、民間のノウハウと住民サービス向上、管理経費の節減が期待できる施設に関して公募するところ。そうし

た方向性は我々議員も昨年の8月に確認している。そうした観点から現在の観光開発公社では無理がある。民活を入れればホルベリアダグリの再建今後の発展が期待できると思う。このためには賛成だ。

**採決** 起立少数により否決した。

**ダグリ公園の公園施設の指定管理者の指定について** (海水浴場施設、駐車場、遊園地及び詰所兼倉庫)

特殊性、専門性がある施設のため、運営を谷口製作所に委託料(750万円)で委託する。

**平成19年度志布志市一般会計補正予算**

**Q** 給食費未納問題も報道されているが、税とその他の納付金と連携して納付する取り組みを提案したが実行されているのか。

**A** 保育料、給食費、水道料、住宅使用料を含め、債権対策特別委員会を設置し、債務のある関係課と連

携を図り、財務課を中心にその対策に取り組む。

**志布志市過疎地域自立促進計画の変更**

**Q** 携帯電話の利用可能な地域を拡大し、地域間の情報通信格差是正を図るため、過疎地域等において、市町村が移动通信用鉄塔施設を整備するところがあるが、四浦、濁ヶ野、八野地区は解消できるのか。

**A** それらの3地区を想定して県に要望している。

**陳情関係**

新若浜地区緑地整備に係るサッカー場施設の整備に関する陳情書採択した。

「志布志事件」の異常な取調べのため、可視化を求める声があがり、「取調べの可視化」を求める陳情書は、これを採択し、意見書を政府に提出した。



# 文教厚生委員会での質疑・答弁

## 志布志市公民館条例の

### 一部を改正する条例

**Q** 料金表に「図書室」がないのはなぜか。

**A** 会議室のように使用料を徴収するところではないということので削除した。

## 志布志市過疎地域

### 自立促進計画の変更

**Q** 過疎計画の変更を前提として、当初予算を計上するのであれば、計画そのものを当初予算の段階で提案すべきではないか。

**A** 今後は企画政策課と十分協議して、整合性のある形で提案したい。

**Q** 歴史のまちづくり事業は、最終的にどの位の事業になるのか。

**A** この事業は文化財の保護、活用だけでなく、観光基盤整備や住環境、景観形成等多岐にわたるので、どこまで実施できるか、今の時点では分からない。文化振興課だけでなく、市全体で取り組んでい



麓武家屋敷跡(西谷地区)

けば成果も出てくると思う。

## 志布志市

### 一般会計補正予算

**Q** 特別支援教育の、先生の配置は怎么样了っているのか。

**A** 松山中学校に2学級配置してもらっている。

**Q** 地域ケア体制整備モデル事業の内容は。

**A** 老人クラブ等、身近な所で高齢者同士の見守り活動の構築を図るものがある。

**Q** 地域ふれあい交流事業は、公民館単位で実施するのか。

**A** 敬老行事も含めた交流事業や、校区の運動会での交流など、やりやすい方法で実施してもらい、とりまとめを公民館単位で行ってもらいたい。

## 志布志市国民健康保険

### 特別会計補正予算

**Q** 特定健康診査の内容はこのよつなものか。

**A** 来年4月から、40歳から74歳までの人に健診と保健指導が義務づけられるもので、国が本格的に取り組むメタボリックシンドローム対策である。

## 志布志市老人保健

### 特別会計補正予算

国庫負担金の過年度分や前年度繰越額の確定により補正が行われた。

### 陳情関係

教育予算の拡充を求める意見書の採択についての陳情書は、採択の上、意見書を政府に提出した。

メタボリックシンドロームが生活習慣につながる



メタボリックシンドローム対策

# 産業建設委員会での質疑・答弁

## 志布志市地域

### 活性化住宅条例の

#### 一部を改正する条例

**Q** 市内の若者を居住させるように、基準を変更できないか。

**A** 市外の子供のいる家庭を基準に入居させ、小学校の児童数を確保することが目的だが、必要があれば検討したい。

**Q** 松山・志布志に建設する計画はないか。

**A** マスタープランを策定し、建設の方向で検討する。

## 志布志市やちやくふるさと村条例の

### 一部を改正する条例

**Q** タグリや蓬の郷と同じように、指定管理者から市への歳入はないのか。市が指定管理者に委託料を払ってほしい理由は。

**A** 高規格道路の開通などでさらに利用者が減ることが予想され、応募があるかの問題もあったので、道の駅の存続を図るため、施設の管理や電気料を委



リニューアルオープンした道の駅松山ダチヨウ牧場

託料に入れてお願いすることにした。

## 志布志市

### やちやくふるさと村の

#### 指定管理者の指定

**Q** ダチヨウ牧場だけでは厳しいのでは。

**A** 日南海岸、志布志都城、霧島の二連の中での観光誘致とともに、オーストリッチという貴重な製品もあるので、行政も一体となって支援する。

**Q** 地元雇用は何人が。

**A** 食堂経営等もあり、10人前後の人数にはなる。

## 志布志市過疎地域

### 自立促進計画の変更

平成18年度に策定した過疎地域自立促進計画を、本年度計画について若干変更するものである。

**Q** 農地・水・環境保全向上対策事業の申込方法、活動内容はどのようになっているか。

**A** 土地改良区や自治会、地域の意思表示により申込み。活動内容は、維持管理作業や、共同作業、自然と環境を守る地域活動を支援する事業である。

**Q** 志布志漁港の加工施設改修で、作業員の暑さ対策、魚等の鮮度保持のため冷房が必要ではないか。

**A** 次年度で、空調施設、冷房施設の整備を計画している。

## 平成19年度

### 一般会計補正予算

**Q** 昭和3市場ヶ尾線の架橋はいつまでかかるのか。

**A** 今年から橋桁の工事をおこない、平成21年度までに、駒水商店の交差点までを改良する。

**Q** 六月坂・安良線の松下病院の所は、後ろの山を通り、ベスト電器の方へ道路を通すのか。

**A** 香月小学校側については、設計上交差点を一本化したことから、ベスト電器側の交差点に移すことになる。

**Q** 都市下水路の工事は、町原から水ヶ迫団地までとのことだが、今後開発が進むとますます水量が多くなり、オーバーするので、は。

**A** 今回の場所は、既存の三面張りがあるため、オーバーの可能性があるので、オーバーフロー対策と道路の維持管理、法面の崩壊防止等の計画である。

**Q** 農地・水・環境保全事業の作業賃金は、最初の説明では含まないと聞いたが、含むのか。

**A** 事業の向上対策、環境対策の作業賃金は含む。

## 陳情関係

日豪EPA/FTA交渉に対する陳情書については、採択の上、日豪経済連携協定交渉において、日本の農業に影響を与えないことを求める意見書を、政府に提出した。



## 防げ、農産物の関税撤廃



迫田議員

豪州のねらいは

農産品の輸出

**迫田正弘議員** 4月に日本とオーストラリアの経済連携協定（EPA）等の締結政府間交渉が行われ、7月には具体的な交渉が本格化する。本協定におけるオーストラリアのねらいは、農産品の関税撤廃であるといわれ、撤廃により日本の農業は壊滅的な打撃を受ける。農業を基幹産業とし、なお畜産を中心とする志布志市にとっても、由々しき問題。農協など署名活動を展開しているが、市としても何らかの行動をとるべきと思うが。

31億8,700万円の損失

**市長** 豪州産農産物の関税撤廃は本市にとっても大打撃。17年度農業生産額で試算すると、肉用牛で27億8,200万円、

酪農で4億500万円、計31億8,700万円の損失となる。これらを関税撤廃品目から除外するよう、強く国に要望する。

**問** 畜産が衰退すると志布志港に陸揚げされる飼料、その他関連物資が減少し、港の活性化が失われ、運輸業、荷役、ひいては商店の売り上げの減収など、計り知れない損失を被る。さんふらわあ同様、地域をあげて取り組むべきではないか。

**市長** さんふらわあ問題に取り組んだ時同様、一生懸命取り組んでいく。

### 公立保育所を残して

**問** 民間移管がすべてではないと思うが、公立保育所を残す考えはないか。

公立を残すのは厳しい

**市長** 今の保育所の人的体制では多様な保護者ニーズに対応した保育サービスは困難。公立保育所を残すのは非常に厳しい。

い。

### 給食食材

#### 地元商店を利用して

**問** 松山町の保育所では、地域購買力向上のため、給食の食材を地元で調達している。民間に移管されるとどうなるかとの心配の声がでていますが。

強く要望していく

**市長** 地域商店の利用促進の観点から、引き続き利用をお願いしていく。

### 全戸に戸別受信機を

**問** 防災無線の戸別受信機は、志布志603台、有明258台で、松山は1,954台の全戸に設置をしている。公平・平等の立場から、デジタル化に向けて、松山のように全戸に設置できないか。

#### 全戸を対象に計画

**市長** 整備にかなりの経費が必要。財政措置を十分に検討し、全戸を対象に年次的に計画する。

### 旧食糧事務所の活用を

**問** 地域活性化のため、市が譲り受け、あるいは借り受けて、活用できないか。

整備費に

莫大な経費が必要

**市長** 施設が古く維持費がかかる。施設活用の計画は現在ない。

### 尾野見地区

#### 畑かんの有効利用を

**問** 曾於東部畑かんの完全通水に伴い、尾野見地区畑かんが不用になる。水道水、工業用水として活用する考えはないか。

検討したい

**市長** 自然体の水源の確保を考える上で、森山水源利用と合わせ改めて、検討したい。



安心安全な志布志市の枝肉



# 東九州自動車道 国の整備計画は



玉垣議員

玉垣大二郎議員 去る5月29日に、安楽川から志布志インターチェンジまでの地権者説明会が開催されたと聞いたが、国の説明内容と今後のタイムスケジュールはどのように示されたのか。

盛土工法、切土工法  
併用で計画

市長 この事業は国土交通省の新直轄事業で幅員12メートルの暫定2車線である。三郎丸地区の農地と安良地区は盛土工法で、インターチェンジ付近は切土工法で計画しているとのことでした。さらに、交差する既存の道

路が一部利用できなくなるとの説明であった。今後のスケジュールは、地権者の了解が得られ次第、幅杭設置後、土地建物等調査をし5年後くらいから用地交渉に入り、工事に着手することとした。

路が一部利用できなくなるとの説明であった。今後のスケジュールは、地権者の了解が得られ次第、幅杭設置後、土地建物等調査をし5年後くらいから用地交渉に入り、工事に着手することとした。

## 地権者の意見は

問 説明会の中で、地権者の方々からどのような質問があり、国の回答はどのようなものであったのか。

施工方法の変更を！



東九州自動車道整備計画に伴う地元説明会

市長 安良地区が盛土工法のため分断されるが、高架橋に出来ないかとの質問に対し、コスト削減のため、工事区間内の切土を利用し、盛土として流用する計画である。また、市道宮内線は、生活道路として利用度が高い。通行できるように出来なにかとの質問に、答えとし

て、おおむね300メートルに1箇所の道路しか計画していないとのことである。

## 子供達や高齢者の安全・安心は

問 主要道路が安楽線1本となることで、交通量も非常に多くなると思う。この路線の車輛及び人などの交通量調査は実施されたのか。

建設部長 高速道路に關しての市道・農道等については、交通量調査はしていない。

## 住民の願いは 橋梁工法で

問 この地域はグリーンロードの開通により交通量も増えている。この実情を国にも伝えてほしい。今回、住民が切望さ

れているのは、橋梁工法にすることで懸念される事がすべて解決すると思うがどうか。

交渉をじっくり

市長 要望が上がってくるのは当然のこと。地域の方々の声を十分に受け、国交省と交渉を続けていく。

## 学習環境の改善について

問 前回質問した各小中学校への扇風機導入の計画で、各教室を調査し事業化するとの答弁であったが、本年度の計画を問う。

## 優先度に基づき 予算配分

教育長 現在の調査で、小学校123台、中学校で108台設置しており、19年度は小学校で5台の購入予定がある。これらの要望については、各学校の緊急度、優先度に基づいて、学校長からの聞き取りを行って予算配分をしている。

## 学校の地域間 格差是正を

問 図書費の充足率に各学校で差があるようであるが、年度当初より交付税措置される図書費予算はどのように計画されているのか。

## 各小学校長の裁量に任ず

市長 学習環境整備に対する予算についても各小学校長の裁量に任されている。

## 要望

図書費として交付税措置される予算は、学校間の格差が生じないように、充足率100%を目標に執行してほしい。

扇風機についてはPTAを通じ、家庭で使用していないものを借りて利用できないものか、検討してほしい。



# 厳しすぎないか、分別ゴミ

として出すよう指導している。



西江園議員

**西江園 明議員** 最近は道路への不法投棄がすくなく増えているが、ゴミの分別が厳しすぎるのが一因ではないのか。

**市民の理解は** 深まっていると思う

**市長** 確かに目につくところがある。ポイ捨てごみの回収のため「おじやったもんせくりん作戦」、「ごみゼロ作戦」等を市民に呼びかけると参加率も高まっており、以前に比べるとポイ捨てごみは減ってきたという声も聞く。紙類の分別種類が多すぎるという声も聞いているが、分別し

ていることから処理費用が安く上がり、その結果自治会への還元金という形で還付している。理解していただきたい。

**「洗う」は、川・海を汚していないか！**

**問** 汚れたものを洗うという作業が負担になっている。マヨネーズやケチャップの入ったチューブを水道水で洗うことは、流末の川や海を汚しているのではないか。

**ひどい汚れは一般ゴミで**

**市長** 洗浄せずに出すと処理料が高くなり、市の負担が高くなってしまふ。排水対策についても、合併浄化槽の設置や農業集落排水への接続をさらに推進して行く。プラスチック類でも汚れのひどい場合は一般ごみ



ゴミ収集分別状況

## 街灯で明るいまちづくりを！

**問** 各自治会（集落内）にある防犯灯の管理はどのようになっているか。旧町ごとの昨年度の実績を問う。また、市の管理している道路にある街灯の管理状況は、どのようなになっているか。

三地域によって差がある

**市長** 各自治会内にある防犯灯を設置するときの市の補助は次のようになっている。

松山地区・・・全額市負担  
有明地区・・・全額市負担

志布志地区・・・半額市負担  
電気料の補助は次のようになっている。

松山地区

校区公民館へ補助し、公民館が負担する。自治会の負担はない。

有明地区

1自治会へ8本を限度に、1本当たり800円、合計6,400円を補助する。

志布志地区

市からの補助はなく、自治会で全額負担している。

市が管理している道路の街灯は、次のようになっている。

松山地区・・・70基

有明地区・・・900基

志布志地区・・・133基

**すごい差があるが**  
**今後はどうなる**

**問** 不公平の差が大きいが今後どのように取り組むつもりか。

今年度中に決める

**市長** 新しく設置する場

合は、現在の志布志地区と同様の半額補助とする。電気料については、今年度中に決めたい。

**道路の街灯を増やせ！**

**問** 最近では子供を巻き込んだ犯罪が多発している。通学路に犯罪抑止の大きな手段である街灯をもっと増やすべきではないか。

順次整備する！

**市長** 安心・安全なまちづくりに欠かせない施設であるので、順次必要箇所から整備していく。



電気料を自治会が負担する志布志地区

# 防災防犯対策を急げ!



小野議員

**小野広嗣議員** 地震の犠牲の大半は、家屋の倒壊が原因の圧死であることから、多くの市民が自宅の安全性を把握し、対策を講じられるよう、市としても耐震改修促進計画を策定し、補助制度の導入も含めて、住宅の耐震診断、耐震改修の促進を図るべきではないか。

補助事業等を導入した計画の策定を検討する

**市長** 住宅建築物の所有者等が自主的・主体的に耐震化に取り組めるよう、市は適切な役割分担により、建築物の耐震化を図るための意識啓発と避難情報の提供を目的に、補助事業等を導入した計画の策定を検討していく。

## 耐震改修促進税制の

恩恵の周知を図れ!

問 昨年、税制改正が行

われ、時限措置として耐震改修促進税制が制定された。この制度は、耐震改修にいち早く着手するほど税制改正の恩恵が受けられるシステムなので、市民に早く周知徹底を図るべきではないか。

今後、PRを図っていききたい

**市長** 耐震改修促進のための税制がとられていることは把握していたが、まだPRはしていない。今後、耐震改修促進計画と見合わせながら、そのPRを図っていききたい。

## 市のホームページと

携帯メールの充実を!

**問** 災害や防犯などに関する安心メールの体制を早期に確立すべきである。情報を市のホームページと登録希望者へ携帯メールで配信し、リアルタイムに提供できないか。

ホームページの改修と

メール発信を検討する

市長 防犯・防災情報は

市にとってとりわけ大事な情報なので、このことを充分含んだホームページの改修を進めていきたい。メールによる情報発信は無視できない情報伝達手段になってきているので、市民の要望調査も兼ね、試験的な運用を検討していききたい。

## 今後の森山水源の見直しはどうか

**問** 森山水源については、ポンプ場、井戸送水管の改良工事で1億7,500万円、実施設計委託料で2,000万円、送配水管の委託料で500万円、計2億円が計上されており、井戸として確定すれば明年3億円が投入され、合わせて5億円の事業が展開されることになる。一方、井戸として確定しなければ、事業の見直しも必要と考えるが見直しはどうか。

経費が多額なので常に確認し進めている

**市長** 大迫水源地の希釈水として、森山水源の水を送るこの事業を進める

にあたっては、多額の経費を要するので、この経費が将来的に水道料金に跳ね返らないような形の事業化を図ることを前提に、常に確認をしながら、事業の推進には努めているところである。

## 志布志運動公園を総合スポーツゾーンに

**問** 志布志運動公園を中心とした一帯を総合的なスポーツゾーンとして形成し、スポーツ振興を図るべきではないか。

施設の整備充実とスポーツ振興を図る

**市長** 現在、新若浜地区緑地整備についても県との協議を行っているところであり、それらを含めて広く市民の皆様にご利用していただけるよう、施設の整備充実とスポーツ振興を図っていききたい。

スポーツ振興計画と意見集約の体制を作れ

**問** スポーツ振興を図るための基本計画を策定するべきであり、そのため

にも単なる諮問機関ではない、いろんな方々の意見の集約が図れる、体制づくりが必要ではないか。

システムづくり

取り組みたい

**市長** スポーツゾーンを活かすためのシステムづくりや、市全体のスポーツ振興、健康増進に寄与するためにスポーツはいかにあるべきかといった観点からの協議会は設置していないので、今後このことについてはしっかりと取り組みたい。





# 歴史遺産を観光に役立てたらどうか



宮田議員

**宮田慶一郎議員**

志布志市は、中世時代に栄えた。当時は、「志布志千軒の町」といわれ、タイ・ベトナム・中国等と貿易が行なわれた。その時代の歴史文化遺産が数多く残っている。しかし、時代の流れとともに、それらの遺産は分散し、市外へ持ち出されつつある。志布志から出ていくと単なる骨董品である。志布志にあればこそ歴史文化遺産である。したがってできるだけ早く保存するとともに、これを観光に役立てる考えはないか。

**街全体を博物館に**

**市長** 今、市が進めている歴史のまちづくり推進事業において、「街全体を博物館」という考え方に立って、この事業に取り組んでいく。今後、観光基盤整備事業として位置づけ、事業に伴う財政

的投資が即効性を生むよう推進を図っていく。

**教育長** 旧家に残る歴史的文化遺産を保存し、公開する施設の整備として、商家資料館の修復整備事業に取り組んでいる。今年度は、専門機関による調査と基本設計を行ない、2ヶ年で修繕と整備工事を実施する。22年4月には、主力である展示施設を開館させる予定である。文化財の保存活用と観光基盤整備事業を両輪とし、取り組むべきと考えている。



商家資料館として修復を!

## まず高吉水源の水質の検査が先ではないか?

**問** 現在、森山水源近くに、井戸掘りがなされ、今年度はそれに伴う送水管・ポンプ施設、設計委託料が予算化されている。更には、来年度に配水池建設等3億円程度の出費が予定されている。大迫水源の近くに高吉水源も確保されている。森山水源の利用の前に、まずは高吉水源の水質を検査し、善し悪しの確認が先ではないか。ちなみ

に、平成元年の測定では、亜硝酸態窒素が3.8mg/Lであったと思うが、今回、森山水源工事に掛かる前に高吉水源の水質検査をしたのか。

簡易な測定記録はある

**水道局長** 高吉湧水地の測定の記録は持っている。ただ簡易な測定はしない。非常に亜硝酸態窒素が高いだろうという印象を感じた。

## ビロ-樹の葉茎のトゲに安全対策を!

安全対策を考える

**問** 市の木であるビロ-樹をどんなものかわかってもらうため、市内の各小中学校へ配布されるが、ビロ-樹の特徴は成木になると、葉茎に鋭いトゲができてくる。幼稚園児や小学生には危ないと思うがどうか。

**教育長** トゲについては良く考えて、安全を学校長に指導し、縄を張る等して、直接触らないように工夫しながらやっていきたい。

**市の木として認識させる**

**市長** ビロ-樹は大きく成長するので鉢のまま何十年も置くことはできない。子どもたちに市の木としての認識が定着する2年後くらいには、学校の敷地内に移植させたいと考えている。



# イメージングの活用を！

要施策の成果説明書の作成、監査委員の意見書作成等の日程や印刷に要する日数等を考慮すると、九月定例会に提出することになると思う。

## 施政方針に沿った体系的な成果説明を

**問** 決算書に添付される「主要施策の成果説明書」は、施政方針に沿って体系的に示してはどうか。

**体系的に示す方向で検討**

**市長** 成果説明書は、簡潔でわかりやすい様式にするよう研究しているところであるが、成果を課題ごとにまとめた上で、施政方針や基本計画に示した体系に分類し、その体系コードを表示する方向にしたいと考えている。

放送等で活用できるようにしていきたい。



岩根議員

**岩根賢二議員** 今年一月の市誕生一周年記念式典で市のイメージソングが決定したが、本庁舎では未だに旧有明町のイメージソングが流されている。せっかく決まった、市のイメージソング「フロムしふし」をもっと活用すべきではないか。

多方面で活用していく

**市長** 市内の小中学校や保育所、幼稚園、観光施設等にCDを配布してPRし、各種イベントやFMしなぐでも流している。今後は退庁時の庁内放送や電話の保留音での活用、ホームページでの

## 受動喫煙防止対策を図れ

**問** 健康増進策として

「3・3・3歯みがき」や「メタボリック対策」、「受動喫煙対策」等に、市として取り組む考えはないか。

庁舎内の

衛生委員会で検討

**市長** 歯みがきについては、母子健康事業で一歳児の相談教育をはじめ、



撤去が検討される分煙器

節目年齢の検診時に歯科検診を実施している。老人保健事業では基本検診時に希望者には歯周病、歯科検診を実施している。また、市報に「保健師メモ」により口の健康の啓発をしたり、学校や保育所でも虫歯予防教室を開いたり成人に対しては80・20運動を展開している。メタボリック症候群の対策としては、健診後の結果報告会等で健康教育や健康指導を実施している。また、来年度から制度改正により、市が責任をもってメタボリック対策を実施しなければならぬことになっており、それに先がけて、現在「いきいき教室」を開いて生活習慣病の予防に取り組んでいる。今後も市報等を使って周知、啓発に努めていきたい。受動喫煙防止については、市役所、各支

所とも喫煙室や喫煙コーナーを設けて、分煙で対応している。分煙器の撤去については、職員や来庁者への配慮から、今のところできないと思うが、今後庁舎内の衛生委員会で検討させていただきたい。

**教育長** 市内の小中学校ではすべて「敷地内禁煙」となっており、文化会館等教育委員会関係の施設では、建物の外で喫煙することになっている。

## 「決算書」はいつ提出か

**問** 「決算書」は早期調製が望ましいとされているが、平成18年度分はいつ提出する予定か。

九月定例会に提出予定

**市長** 決算書の調製、主



# 防災対策の基本を示せ



八久保議員

**八久保 壹議員** 住民の命と財産を守るため、災害に対する基本的な方針を示せ。また、昨年の水害経験を今後どう活かすのか。



豪雨による災害をうけた安楽地区

防災計画書を作成する

**市長** 市の地域防災計画書については、最終案を作成中である。この計画に沿って気象予報・警報等の確実な収集を行い、迅速且つ正確な伝達・通報を行い災害防止に努める。

ハザードマップの作成を急げ

**問** 災害に対する住民の認識や意識を高揚させる必要がある。地域住民や防災推進員を活用した「ハザードマップ」作成が一番役立つと思うが。

関係機関と協力して作成を進めていく

**市長** やり方として自から地域を守って行く心が育まれて、共生・協働・自立のまちづくりにつながると思うので参考にしたい。

## 観光行政の取り組みは！

**問** 市の活性化のために、観光政策にもっと取り組むべきである。観光地とは多くの人が訪れる所である。観光客を呼び込む事が今求められていると思う。その戦略として大隅半島もエリアとする広域的な取り組みも必要でないか。

『観光戦略会議』を立ち上げて取り組む

**市長** 観光については多くの市民の方々の関心が強く、昨年「観光戦略会議」を立ち上げて、意欲の高い人達により会議を重ねている。市の観光資源を活用し、体験型観光等魅力ある観光地づくりを推進して行きたい。

地域間格差をどう思う

**問** 新聞によると山村の集落消滅がこの10年以内に400以上あり、過疎化に歯止めがとまらないとの報道がありました。志布志市でも人口の多い市街地や農地の広々とした所へは、行政の目が行き届いている。しかし、山村部には目が行き届いていないこの現実をどう捉えて格差問題をどのように対応していくのか。

対象地域の振興策を図る

**市長** 市長 現在、392自治会の中で10世帯以下が59、そして65歳以上の高齢者が半数を超える自治会が38ある。集落の自治機能低下が懸念される。防犯・営農・教育等地域住民が安全・安心で生き甲斐を持って生活できる地域づくりを進めて行く。

## 学校の統合について

**問** 子供達の将来を考えた教育行政は重要な施策である。山間地では、子供達の減少率が高い。あと3年で完全に児童がいなくなる所もある。統合について真剣に取り組まなければならないがどう対応するのか。

検討していく

**教育長** 学校規模配置のあり方検討委員会の審議経過を踏まえ、地域間格差のない学校の適正、規模等について検討していきたい。

サービスを平等に行き渡らせる為に

**問** 山間地域に行政や郵便・農協等が統合した拠点を設置し、サービスの平等提供をしてはどうか。

**市長** 校区単位で、検討していきたい。



# 志布志の特産品を売り込め



長岡議員

**長岡耕二議員** 多種多様にある志布志の特産品を売り込むため、上海、香港、大阪等で物産展を開いたらどうか。

## 大型国際見本市に参加

**市長** 海外については、今年台湾で開催される食品産業専門の大型国際見本市に市の特産品協会とともに参加する予定である。食品市場の視察や専門家との意見交換を行い、現地ニーズを把握できると考えている。さらに2008年度の見本市においても志布志市の特産品ブースを設置し商談に結びつければと考えており、関係団体と連携を図りながら準備を進めたい。国内においては、昨年5月に大阪で鹿児島フアンダーに参加、今年は6月、7月に大阪の物産展に向け特産品協会が準備を進めている。今後は特産品協会、観光協会と

連携をとり積極的に参加していきたい。

**特産品の売込みにバックアップはできないか**

**問** 志布志市の名を背負って特産品の売り込みに国内外、遠くまで出展される方々に、何らかのバックアップは考えられないか。

ホームページの作成を急ぐ

**担当課長** 物産展に積極的に参加しようと思欲のある方々が多くなっている。それぞれの個別のホームページを立ち上げ、活発に仕事をしているので、そういうものをまとめたホームページの作成について協議している。



特産品会場

## 地産地消の取り組みは

**問** 地産地消の拡大や取り組みについて問う。

**地域に根ざした地産地消の取り組みを**

**市長** 地産地消の取り組みの一つに学校給食への地元産食材の活用がある。新市誕生により旧三町の学校給食センターが一体となり、地域に根ざした学校給食に取り組み、地元産食材の活用により食育のさらなる推進に努めたい。二つめに、小規模生産農家を中心に組織化された販売所や自治会、個人グループ運営の販売所を通じた地産地消もある。村再生事業の活用により、意欲のある事業者を応援し、市内産農林水産物を市内の店で飲食したり、購入できる仕掛け作りに取り組みたい。

## ポトセールの今後はどうなる

**問** ポトセールスは継承して行う事が大事と思うが、現況と今後の計画

はどうか。

大阪等でポトセミナーを開催する

**市長** 志布志港のポトセールスは、志布志港ポトセールス推進協議会（伊藤鹿児島県知事会長）と連携し国内外ポトセールス活動を行っている。今年度はさんふうわあセールスに特化した形で、11月14日に大阪でポトセミナーを開催、20年1月頃には、都城市と霧島市でミニセミナーを計画しており、志布志港利用をお願いしたい。



地産地消コーナー

# 農業後継者対策どう取り組む



宮城議員

**宮城義治議員** 本市の基

幹産業が農業振興なくして、本市の発展はありえないのではと考える。農業の将来が決して明るいものでないことは事実である。人口の高齢化に伴って農業従事者も高齢化し、後継者がいないので、農業は自分の代で終わりたいという話をよく耳にする。本市の実態と



家族経営協定を結んだ農業後継者

して現在専業農家は何戸で、そのうち農業後継者のいる数と、いない数は何戸か。

後継者の

確保に努力する

**市長** 農家の高齢化により、離農及び長期的な農産物価格の低迷により新規就農者の減少から、農業に係わる就業者数も減少している。本市の現況としては、平成12年は1,299戸、17年度は1,282戸で17戸の減で13%の減少となってい

る。地域別では、松山地区で11戸増の4%増、志布志地区で8戸増の2.4%増、有明地区は36戸の減で52%の減少であるが、松山と志布志の増加については、研修制度の効果だと思ふ。次に後継者は畜産農家で19%、茶業農家で約17%の農家が後継者の確保をしている状況である。本市の基幹産業である農業の維持と発展の為に担い手農家及び認定農家の確保はもちろんのこと、次代を担う後継者の確保は避けて通れない問題であるので、関係機関と一体となり農業後継者の確保に努力する。

**市の職員を地域相談員あるいは事務連絡員に任命できないか**

**問** 顔の見える行政というが、住民と職員が顔見知りや気軽に話し合える関係にすることは、行政を推進するうえでの潤滑油である。住民の声を迅速・的確に行政に反映させるためには、市職員全員を地域の相談員あるいは事務連絡員になっても

らい、行政に対して住民が市役所に出向いて要望苦情等を申し入れることは躊躇しがちなので、こうしたことをなくすためには住民と行政の間の風通しをよくすることだと思ふが、任命することはできないか。

一層の努力を

**市長** 現在は、災害時には災害調査班を各自治会に職員を配置し、また、地域の活性化については、ふるさとづくり委員会のサポート職員として



市職員の地域活動状況

それぞれの地区に職員を配置している。職員を事務連絡担当員として、はりつけた場合にどのような業務をさせるのか、その業務をさせる時の勤務命令や怪我等が発生した時の対応等を検討していく必要がある。私としては職員に対し、日ごろから地域活動への積極的な参加を指導してきているので、今後一層、指導

# 種子屋久航路を開設して、 高速船の誘致を！



東 議員

00名以上の乗船がなければ、採算が取れないのではとのことである。以上のことから高速船の誘致についてはクリアしなければならぬ課題を整理しながら検討していく。

## 西之表市との交流を！

**問** 旧志布志町では西之表市との交流があり、相互間で協議会も設置され

た経緯がある。誘致運動のための協議会を設置する考えはないか。

## 慎重に事を運ぶ

**市長** 協議のための検討委員会を立ち上げるのは簡単である。しかし、さらに調査する必要があると思うところである。例えば乗客を確保するための予算化など、かなり慎重に事を運ぶことになると思う。

## とどろ渓谷を景勝地指定に！

**問** 志布志町安楽中島地区にとどろ渓谷の石畳お

う穴群あることは、昨年の議会で質問したので市長も行かれたと思う。立派なおつ穴群があるので観光資源になると思うが、整備して市の景勝地に指定する考えはないか。

## 通路の整備を！

**問** 市長も行かれたというので、現状を把握されていると思う。あの道を通ってどう思われたか。

## 道の狭隘を感じた

**市長** 軽トラックが一台通るぐらいの道路であった。中島集落自体が道の狭隘というのを少し感じただので、その辺を少し先にすべき課題だと思っている。

## 道路の整備を急げ！

**問** 旧志布志町、町原自治会は旧町最大の自治会であり、中央クリニック

付近は道幅も狭く、排水もなく、そのうえ民間開発で住宅が増えつつある。住宅が増えたと道路整備が困難になる。予算も厳しいと思うが、住民のため整備する考えはないか。

## 順次整備する！

**市長** この箇所については、道路の密度が低く市街地近傍にありながら、この路線については需要と供給のバランスなど住宅状況を見ながら総合的に検討する。東九州自動車道との関連も出てくると思われるのでそのことを含め検討していきたい。

**問** 東九州自動車道とは場所が違う。昭和・弓場ヶ尾線から横に、生活関連道路を一本通せないか。

## 建設部長

東九州のインナーとは場所が違うが、移転の人家もあると考えられる。民活、市で一本入れれば、ひとつの団地が民間でできるのではないかとと思う。

## 課題を整理し 検討していく

**市長** 高速船の航路開設について先日、県に協議に行ったところである。

高速船トッピーは定員260名であり、一回の運行につき、約40%、1



トッピーの誘致を！



# 本庁舎は住民要求の多い所に置くべき



小園議員

**小園義行議員** 本庁舎移

転についてこれまで住民要求の多い所に置くべきだという立場で質問してきた。志布志町に立地している企業との雇用契約等を見るなかで経済の中心地は志布志町であるとの答弁も市長はしている。同僚議員も水産部門は志布志に返すべきではないかと質問をしている。この1年4ヶ月いろいろな声を聞かれたと思うが考え方を問う。

正しい判断であった市民全体で協議していく

市長 1年4ヶ月経った今ではまことに正しい判

断であったと考えている。この志布志市は、農業振興を一生懸命頑張っているかなければならないと思う。そういう意味で

経済の中心は志布志町の商店街ということではありえないということであるので振興を図る為にバランスよく、志布志市の振興はどうあるべきか市民全体で協議しながら共

**消費生活相談員を置く考えはないか**

**問** 全国で自殺者が3万人を超える状況がある。このことはサラ金をはじめとした多重債務問題も大きな要因と考える。国が4月に決定した多重債務問題の改善プログラム

に歩いていく。



旧志布志町庁舎を本庁舎に!

**問** 昨年9月議会での世帯の収入の中心にある方が、事故病気等で入院された時に支払う医療費の一部負担金について、国民健康保険法44条に基づき、減免等ができることを住民に周知する考えは

**一部負担金の減免等の取り組みはどうか**

**市長** 本市としても、今後は消費生活相談員を置くことになると思うが、2009年までには十分対応できるような体制をとっていきたい。

十分対応できる体制をとってゆく

に従って消費生活相談員を置き、多重債務の解決や、税の滞納の改善等を図り住民が安心して生活できる環境を整える考えはないか。

ないかとの質問に対して、周知すると答弁されているが、その後の取り組みはどうか。

現在協議中である

**市長** 現在担当課を中心に取り扱い要項案を作成し、内部で協議を行っている。先進地の事例等を参考にしながら検討している。協議が整い次第、担当部署の体制を整備し広報を通して周知したい。

**側溝未整備地区への対応をどう考えるか**

**問** 生活排水の適正処理について、合併浄化槽及び農業集落排水施設への転換を促すことを目的とした補助金制度を創設し、水環境の保全に努めておられるが流末となる側溝の未整備地区の住民からの要望について、十分な対応をすべきと考えるがどうか。

十分検討していく

**市長** 側溝のない地域に合併浄化槽の設置と言っ



要望がある。市道については計画的に舗装及び側溝整備を行っている。配置が困難な場所側溝を設置できない路線も報告を受けている。住民環境の変化に可能な限り対応できるように志布志市集落道等整備事業などの実施要綱をふまえて検討したい。

# 独身の男女の 出会いの場を企画せよ！



鶴迫議員

**鶴迫京子議員** 鹿児島県の「かごしま出会いサポート事業」が昨年、徳之島町と指宿市で実施され、合わせて約130人参加し、10組のカップルが誕生した。それにならば本市でも少子化対策の拡充として独身の男女に出会いの場を提供する企画は考えられないか。

「クルージングパーティー  
—N志布志」申請中！

**市長** 共生・共働・自立のまちづくりの観点から県の事業に取り組む市内の団体を支援する予定をしていたところ、一団体が申請を出された。参加内容は志布志航路利用促進協議会とも連携し、さんふらわあ号を活用した「クルージングパーティー—N志布志」というキャッチフレーズの予定で計画されている。

ステキな  
出会いの場を！

**問** 平成17年の国民白書によると結婚しない理由を30代から40代の未婚の男女に尋ねたところ「適当な相手に出会えないから」と回答している人が6割を占めたそうである。このことはふざけた話ではなく、せつぱつまった話である。少子高齢化時代に緊急かつ重要な問題である。おしやかに祭、みなと祭、やっちく祭などのイベントを通じて結婚に向けた若者の出会いの場を参加しやすい形で実現できないものか問う。



ステキな出会いの場を！

真剣に取り組む

**市長** 祭りは適当な場でもあるが、ほかに出会いの場を設けることができると思う。個人の尊厳を尊重し、気持ちよく参加してもらおうというやり方をしなければならぬ。他県では地域の方の協力で昔の仲立ちのようなことを委嘱するという事業も取られ、それなりの成果がでているところもある。個人情報保護の関係があるので慎重にやっていきたいが、この課題については力を入れて、真剣に取り組む、そういう場をつくっていきたいと思う。

25校全小中学校へ  
「AED」を配置せよ！

**問** 近ごろ全国で子どもの命がAED（自動体外式除細動器）により救われた事例が相次いで報告され、小林市でも全小、中学校19校へ配置予定である。携帯型AEDなのでプール、運動会、遠足、イベント等、救急箱の感覚で常時持ち運び、子どもを命を見守っていただける。もしも万が一ということも想定し、本市でも全小、中学校25校へAEDを配置する考えはないか問う。

十分、検討する

**市長** 少子化高齢化の時代なので一人も子どもの命が失われてはいけない、という基本的な考え方で十分検討したい。

調査し来年度  
配置予定か？

**教育長** 校長に「学校から子どもを死なせない、施設を焼かない」というも気をつけるように言っている。AEDが各学校

にすべて配置されれば命が助かることも十分考えられる。リースにするとか財政担当課と相談を来年度あたりして配置ができないものなのか、また、近隣市町村を調べて考えてみたい。



その他に一般質問(以前)のその後の経過と方向性について質問した。

- ① 志布志市文化会館のバリアフリー化について
- ② 志布志運動公園周辺の整備について
- ③ スクールカウンセラーについて



# 農地災害等の対策を早急に



下平議員

**下平晴行議員** 昨年の7月5日の農地災害は、今までかつてない大きなもので、特に志布志町の発生件数が多かったのは、圃場整備がされていないことも大きな原因のひとつである。また、農地有効利用するためにも、中山間地域総合整備事業が緊急課題であり、平成21年度に志布志地区が採択されるとのことだが、この事業を早く導入するために行政指導は出来ないか。

## 事業実施に力を注ぐ

**市長** 志布志地区を平成21年度事業採択希望地区として計画している。県営事業採択基準は、同意率95%以上、地元の熱意、協力的には事業採択はありえない。地域事業推進協議会等の推進体制を組織化し、事業実施となるよう推進する。

## 志布志地区の行政指導はいつ？

**問** 事業内容については理解できたが、志布志地区の行政指導（説明会等）はいつごろになるのか。

**本年度中に実施**

**市長** 県ならびに地域団体と協議を進め、本年度中には地元の各自治会等へ説明会も可能である。

## 志布志事件について、住民の人権を考える会からの要請はどうか

**問** 3月5日に住民の人権を考える会から5項目について市長に要請した。判決主文が、被告人12名はいずれも無罪と言われ、冤罪に等しいこの事件について、行政の長としての意思を伝えてほしいとの要請についてどうか。

**市長** 市として対応できない。

## 人権侵害が二度と起きないように

**問** 今回の事件の取調べは、県警捜査二課捜査員が志布志警察署に派遣されて執り行われた。このような不幸な事件で、市民の人権侵害が二度と起きないように、鹿児島県、鹿児島県警及び志布志警察署への要請はどうか。

**市長** 市としては要請できない。

## 市民の人権を守る義務があるのでは

**問** 警察のでっち上げ、いわゆる冤罪事件である。市民の人権が侵害されたわけだから、行政は市民の生命財産を守る義務がある。このことから要請すべきではないか。

**市長** 確かに人権が侵害されたことについては十分認識しているが、行政としてこのような機関に要請できない。

## 四浦で懇談会の開催を

**問** 被告人とされた人たち、その家族に与えた影響は大きく、失職、不眠、家族間の断絶、集落における人間関係等、さまざまな傷跡を残している。一日も早く行政のできることで、再就職の斡旋、心のケア、住民との懇談会を地元四浦で開催できないか。

**計画を立て実施する**

**市長** 心のケア、健康相談、住民の懇談会については、今後計画を立てて実施する。

## 人権侵害をなくすための広報活動はどうか

**問** 人権侵害をなくすための市民活動、啓発活動を広報紙等で周知することの要請はどうか。

**広報紙の掲載は差し控えない**

**市長** この事件に関して、広報紙の掲載について公共性にかんがみ差し控えない。

## 人権尊重都市の宣言を

**問** 58年前の一九四八年、国連総会で世界人権宣言が採択された。その宣言は「全ての人間は生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利について平等である」。これだけの簡単な言葉である。この志布志事件の司法改革の芽を全国的にも広げるためにも、また二度とこのような事件を起こさないためにも人権尊重都市宣言の制定はできないか。

**まち全体が機運に溢れることが大事である**

**市長** 本市が自治体の責務として、人権尊重の理念に基づき、まち全体がその機運に溢れることが、単に人権尊重の宣言をすることよりも大事である。今後とも他の団体の取り組みなども参考にしながら研究したい。



議会の使命は、地方公共団体の  
 具体的政策を、最終的に決定し、  
 その決定された政策が、執行機関  
 において行財政運営や事務処理、  
 事業実施が適法適正にしかも、公  
 平効率的に行われているかを  
 批判監視する事が使命で  
 ある。

すなわち議員は、  
 以上のことを十分  
 理解し、その職責  
 をわきまえて行  
 動することが要  
 求される。

また、今日の地  
 域社会は激動する  
 経済社会の中で、日々  
 進展、変革しており、  
 議会も、行政もこの変化  
 に明確に対処しなければなら  
 ない。そのためには議員が住民の  
 声と心を代表して代弁するだけの  
 役割に終始するのではなく、議案に  
 よっては、一歩踏み出して、政治  
 判断することも肝要である。

## 議員控室

# 「議会の使命、職責」

鬼塚弘文



三十三名の議会が意志決定した  
 政策を、完全達成できるよう、努  
 力することが議員に与えられた重  
 い職責である。

合併して二年目を迎えた志布志  
 市のためにも、執行部と議会が  
 緊張の中に、共に汗と知

恵を出しながら、合併  
 効果を一日も早く出  
 す努力に、市民は期  
 待しておられるはず。



## やさしい議会用語

### ★動議

主として会議の進行または手続きに  
 関し、議員が議会に対して、または委  
 員が委員会に対してなされる単純な  
 提議であつて、議会または委員会の  
 議決を経るべきもののことをいう。



## わかりにくい漢字

### ★骨董品

収集や鑑賞の対象として  
 珍重される古美術品

### ★躊躇

ためらうこと  
 決心がつかず迷うこと

### ★狭隘

面積の狭いさま  
 心の狭いさま

### ★近傍

近辺、近所、付近

### ★法面

土手の面

### ★崩壊

くずれこわれること



## 編集後記



五月に種子まきをしたひまわりが、  
 今すくすくと伸びています。

七月後半から八月にかけて大輪  
 の花が開くことでしょう。

ひまわりは子どもから大人まで  
 広く親しまれており、明るく空に  
 向かって咲く太陽をイメージさせ、  
 未来に向かって躍進する志布志市  
 の花にふさわしいということでは、  
 「市の花」に決まったと聞いています。

ひまわりは英語で「サンフラワー」  
 と言いますし、また、ひまわりが「人  
 権の花」であることも、先述の選  
 定理由とは別な意味で「志布志市  
 の花」が「ひまわり」に決まった  
 ことは大変意義深いことであるよ  
 うに思えます。

志布志市議会は八月定例会で「取  
 り調べの可視化」を求める陳情書  
 を採択し、二度と「志布志事件」  
 のような人権侵害が行なわれない  
 よう「可視化を求める意見書」を  
 政府に提出しました。

この議会たよりが、市民の皆さ  
 まのお手元に届くころには、ひま  
 わりの花はもう散っているかもしれ  
 ませんが、心にはいつも明るい「ひ  
 まわりの花」を咲かせていたいの  
 です。

広報等調査特別委員

岩根 賢 一